

2025 年度 長岡大学 卒業生アンケート

長岡大学 大学評価室

卒業生アンケートの対象者は、2014 年度から 2021 年度に入学した学生 943 名¹のうち、2025 年 3 月時点で卒業した 810 名²である。対象者のうち、同窓会の通知文章に同封して郵便物が届く 642 名に対して 2025 年 5 月 15 日に発送した。また、5 月下旬以降、アンケート未回答の卒業生に対して、本学貸与 Gmail を利用して回答を計 4 回依頼した。Gmail による回答依頼は、郵便物が届かないがメールの受信がされている 55 名も加えている。

また、9 月 20 日、21 日に開催された悠久祭（学園祭）において、来学した卒業生に対し回答を依頼した。そのため、上記の 943 名の対象卒業生以外にも回答者が含まれている。

回答数は Web 形式 64 件、紙形式 20 件：合計 84 件。（回答率：8.9%：昨年度は 6.0%）

[注 1] 回答率は、回答率は、2014 年度から 2021 年度入学生の回答者数 72 名を 810 名で除して求めている。

[注 2] 紙面による回答については、項目によって未回答のものがあるため、回答数が合計 84 にならない項目もある。

¹ 編入学生は、学籍番号の年度に入学したものとする。

² 2025 年 9 月卒業生は含まない。

「2025 年度 長岡大学 卒業生アンケート」の設問および選択肢は以下の通り。

問 01. 卒業時の就職先の業種についてお答えください。

い。進学等の場合は、「19. その他」を選択してください。

01. 農業・林業
02. 漁業
03. 鉱業、採石業、砂利採取業
04. 建設業
05. 製造業
06. 電気・ガス・熱供給・水道業
07. 情報通信業
08. 運輸業、郵便業
09. 卸売業、小売業
10. 不動産業、物品賃貸業
11. 学術研究、専門・技術サービス業
12. 宿泊業、飲食サービス業
13. 生活関連サービス業、娯楽業
14. 教育、学習支援業
15. 医療、福祉
16. 複合サービス事業
17. サービス業（他に分類されないもの）
18. 公務（他に分類されるものを除く）
19. その他（進学等 就職以外を含む）

問 02. 現在の就業形態をお答えください。

- 経営者（役員含む）
- 正規社員・職員（管理職）
- 正規社員・職員（役職なし）
- 非正規社員・職員
- 個人事業主（自営業）
- その他（無職など）

問 03. 出身地の都道府県をお答えください。

問 04. 現在居住している都道府県をお答えください。

- | | |
|------|----------------------------|
| 北海道 | } 47 都道府県 + 日本国外
48 選択肢 |
| 青森県 | |
| ： | |
| 沖縄県 | |
| 日本国外 | |

問 05. 卒業時点における進路の満足度は、以下の選択肢のどれに当てはまりますか。

- とても満足している
- まあまあ満足している
- あまり満足していない
- まったく満足していない

問 06. 現在の仕事に対する満足度は、以下の選択肢のどれに当てはまりますか。

- とても満足している
- まあまあ満足している
- あまり満足していない
- まったく満足していない

問 07. 現在の就労状況についてお答えください。

- 【勤務を継続中】今後も継続予定
- 【勤務を継続中】転職を検討している
- 【転職した】別の会社で勤務中
- 【退職した】求職中・無職

問 08. 転職・退職した方に伺います。転職・退職した主な理由は何ですか。

（選択肢で最も当てはまるものを1つ選択）

- 仕事内容
- 人間関係
- 給与・報酬
- 休日・残業
- 倒産・解雇
- その他

問 09. あなたの在学中の GPA（総合的な成績）について、お答えください。

- 【上位】3.00 以上
- 【上中位】2.50 以上 3.00 未満
- 【中下位】1.80 以上 2.50 未満
- 【下位】1.80 未満
- 覚えていない

問 10. あなたの在学中の授業への出席状況について、お答えください。

- ほとんど出席していた
(欠席：0～2 回程度/15 週)
- 出席不足にならない程度に出席していた
(欠席：3～5 回程度/15 週)
- 出席不足となる科目もあった

問 11. 在学中の部活・サークル、ボランティア活動状況について、お答えください。

積極的にしていた
たまにしていた
していなかった

問 12. 在学中のアルバイト経験について、お答えください。

積極的にしていた
たまにしていた
していなかった

問 13. 在学中に身に付けた学力や資質・能力は卒業後の進路で活かされていますか。お答えください。

とても活かされている
まあまあ活かされている
あまり活かされていない
まったく活かされていない

問 14. 社会（職場）で必要とされている能力・態度等はどのようなものだと思いますか。（選択肢の中から最大3つまで）

一般的な教養（知識）
一般的な教養（社会人マナー）
専門的知識
語学力
論理的文章力
I T活用能力
思考力
関係調整能力
企画力・提案力
統率力・責任力
向上心・前向きさ
持続力・継続力
主体性
その他...

問 15. 自分で修得していると感じる能力・態度等はどのようなものですか。以下の選択肢の中から選んでください。（複数回答可）

一般的な教養（知識）
：
主体性
修得している能力はない

} 問 14 と同じ 12 項目

問 16. 自分が不足していると感じる能力・態度等はどのようなものですか。以下の選択肢の中から選んでください。（複数回答可）

一般的な教養（知識）
：
主体性
不足している能力はない

} 問 14 と同じ 12 項目

問 17. 卒業後の進路を踏まえて、本学教育で特に力を注ぐとよいと思う教育分野は何ですか。（選択肢の中から最大2つまで選択）

自律的にキャリアをデザインする
「キャリア教育」
問題把握・解決能力
一般的な教養（知識）
一般的な教養（社会人マナー）
語学、文章構成能力
I T活用能力
専門教育
その他...

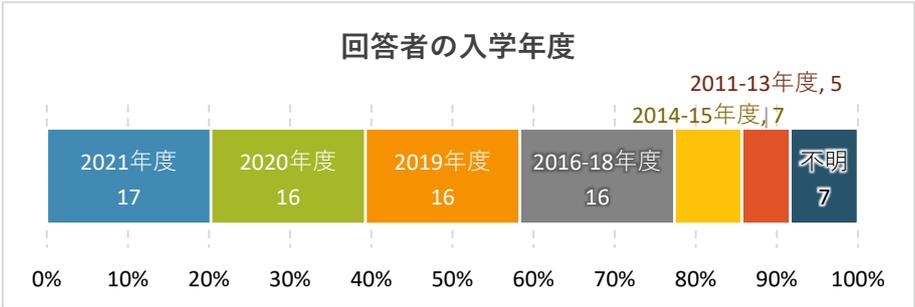
問 18. 在学中に就職に向けて特に必要だと思う取り組みは何ですか。

（選択肢の中から最大2つまで選択）
学業成績の向上
自己分析
業界・企業研究
職業に関連する学修
資格取得
その他...

問 19. 卒業後の進路を踏まえて、本学の教育についてご意見がありましたら記入してください。（自由記述）

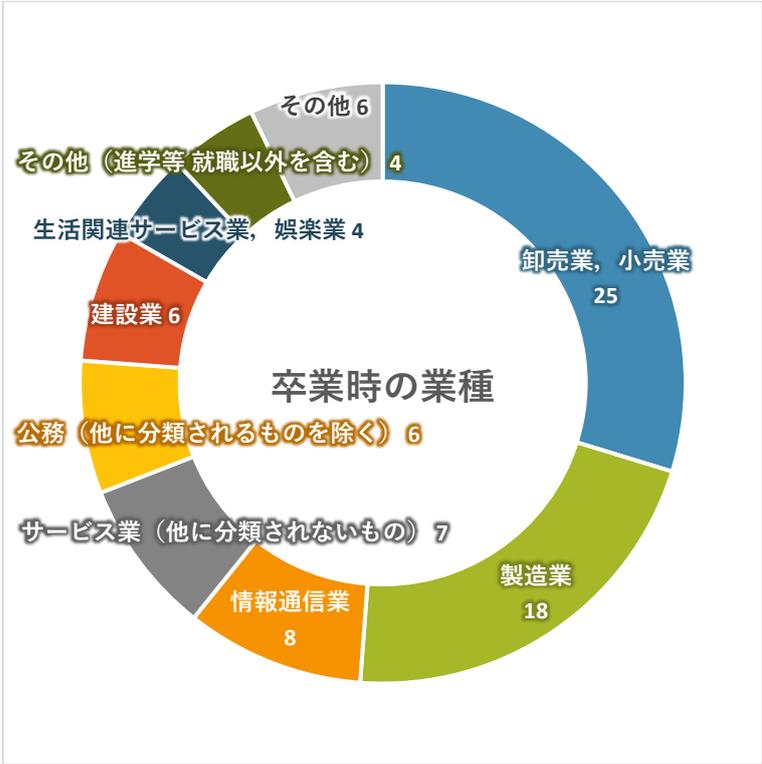
回答結果・集計結果

問 00. 回答者属性

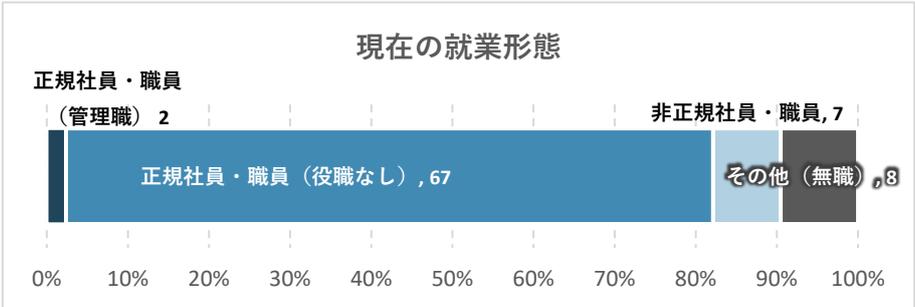


問 01. 卒業時の就職先の業種

2名以下の業種は「その他」に集約.

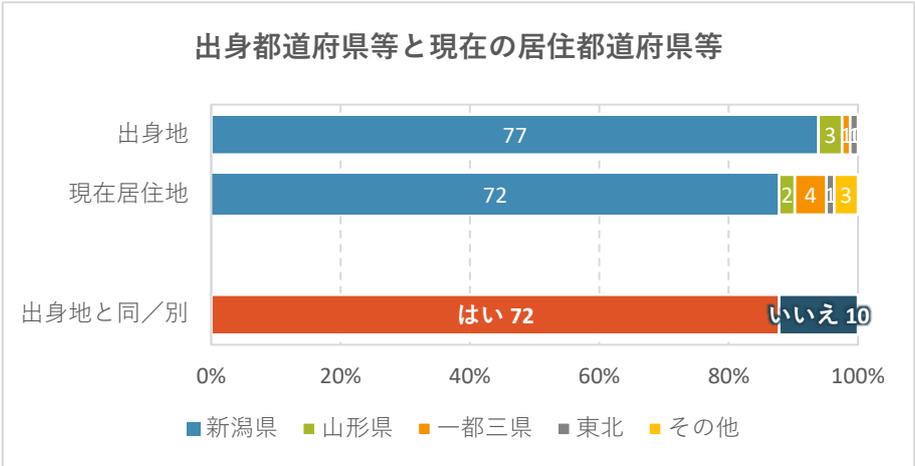


問 02. 現在の就業形態

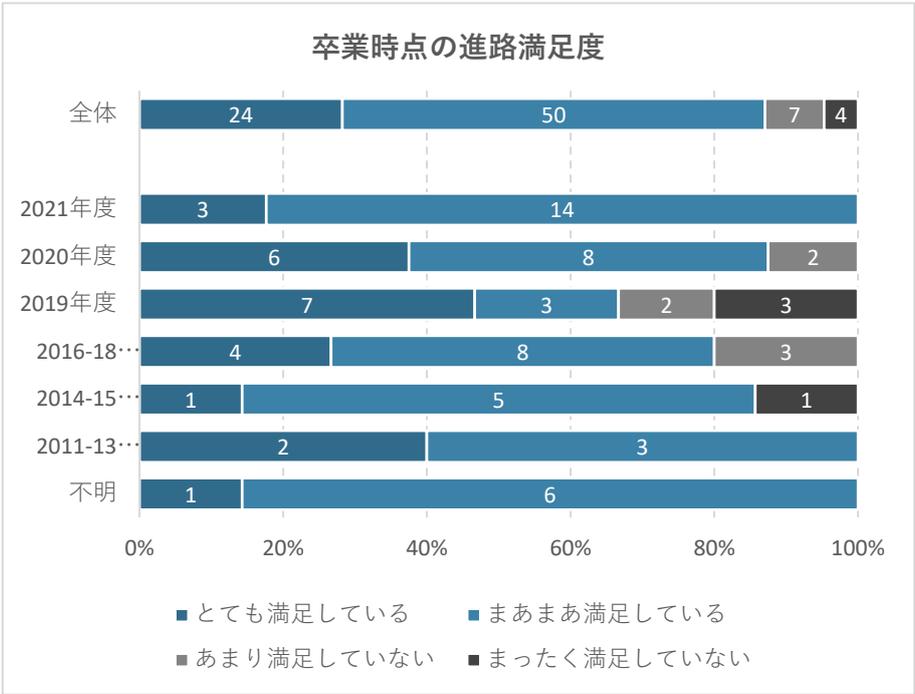


問 03. 出身都道府県と、問 04. 現在の居住都道府県

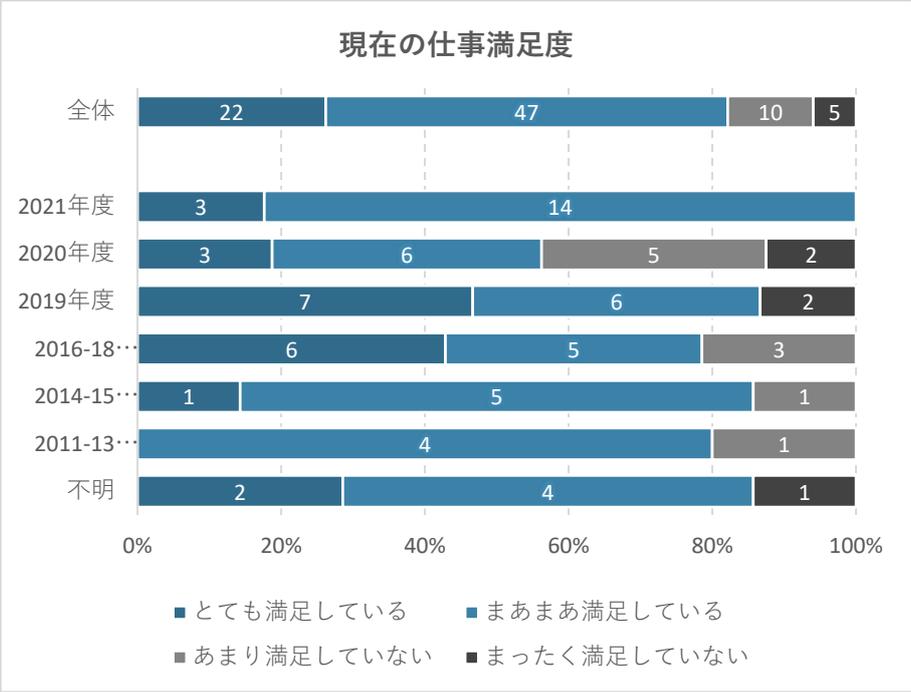
出身地と現在の居住都道府県が同一か否かも併せて表示.



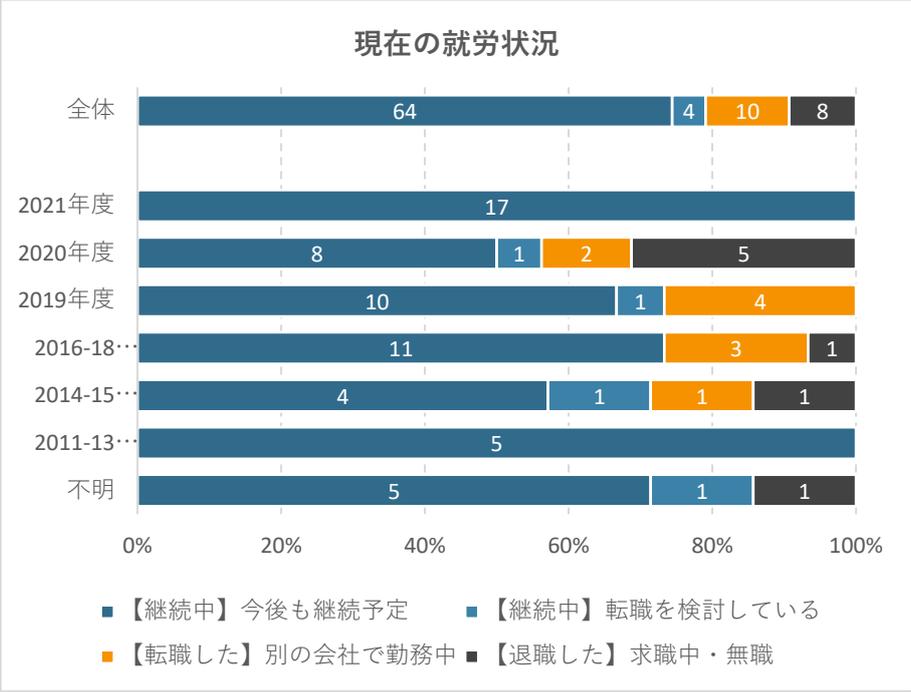
問 05. 卒業時点の進路満足度



問 06. 現在の仕事の満足度



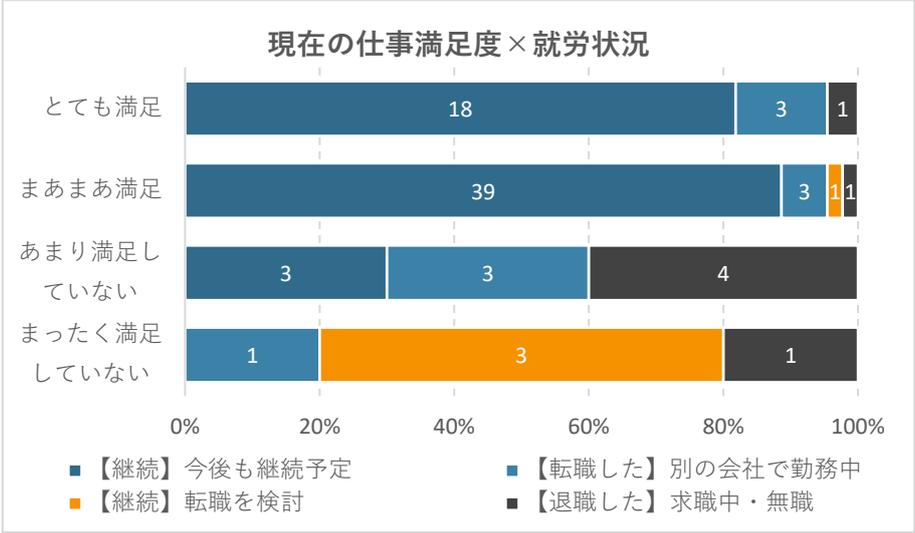
問 07. 現在の就労状況



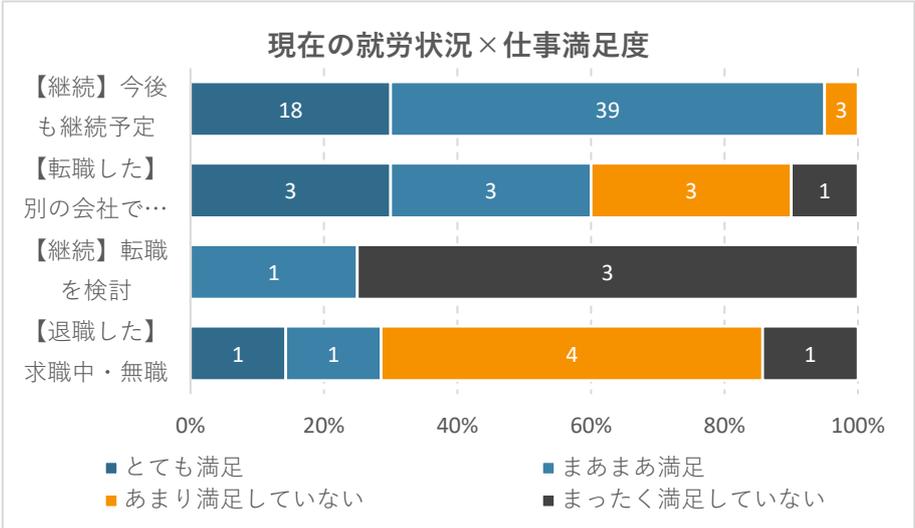
問 06. 現在の仕事の満足度 と 問 07. 現在の就労状況の結合

例年であれば、現状に満足していない層は転職を検討中、または退職しているという当然の結果が見えるが、今年度は過去とやや傾向が異なっている。

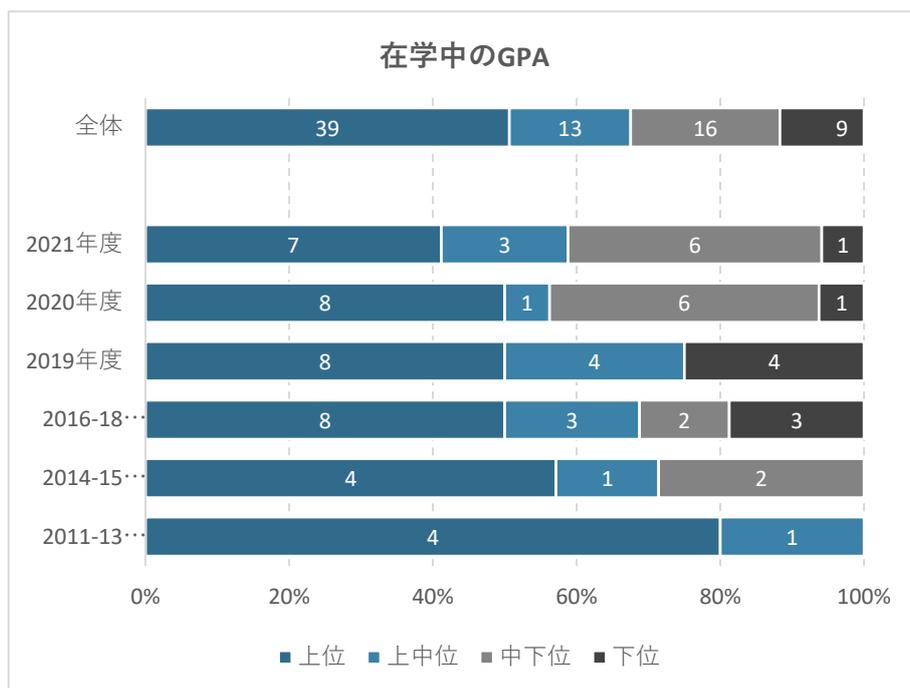
また「退職して、休職中・無職」でも満足との回答もあるが、退職理由などから無職であることを肯定的に受け止めていると推測できる。



現在の企業等で継続して働こうと思っている層は、概ね満足度が高い。
また、転職を検討している層は満足度が低めの層が多いというごく当然の結果。
例年、転職済み層の満足度が高かったが、今年度は転職後の評価にばらつきが見られる。



問 09. 在学中の GPA



回答者の GPA の分布割合と、卒業生 810 名全体の分布割合は以下の通り。

	上位	上中位	中下位	下位	全体
卒業生全体	161	151	265	233	810
回答者	35	12	16	9	72
72名に対する期待値	14.31	13.42	23.56	20.71	72

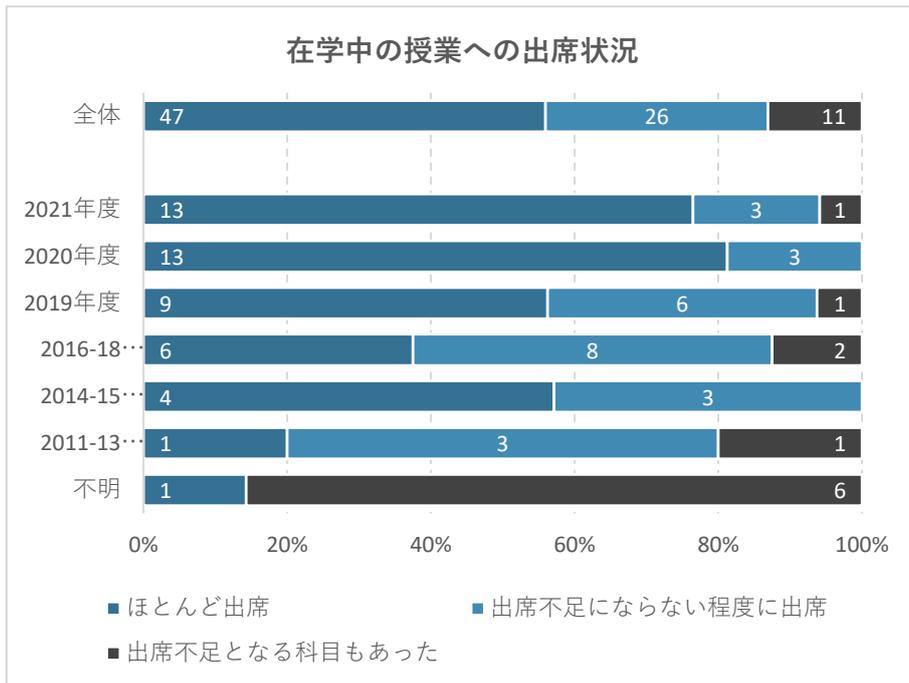
[注] 2014年度から2021年度に入学した卒業生のみを集計対象として計算している。

適合度検定：統計量 39.11，有意水準 5% 棄却限界値 $\chi^2_{0.05}(3) = 7.815$ ：

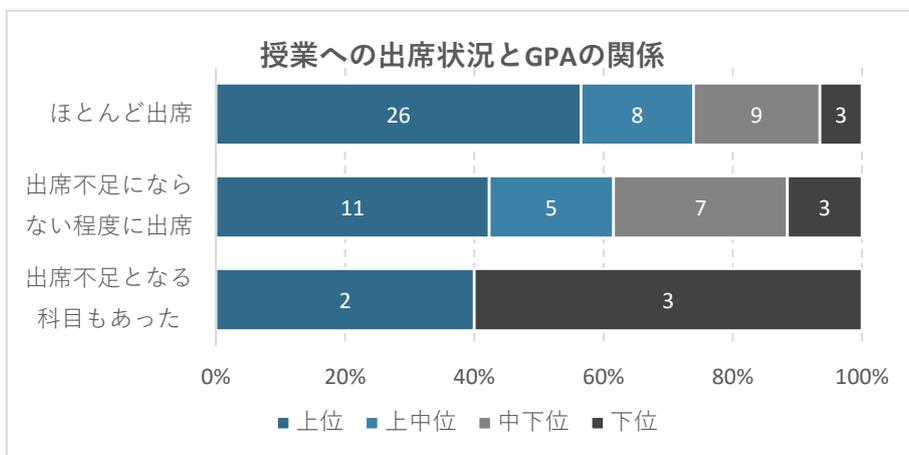
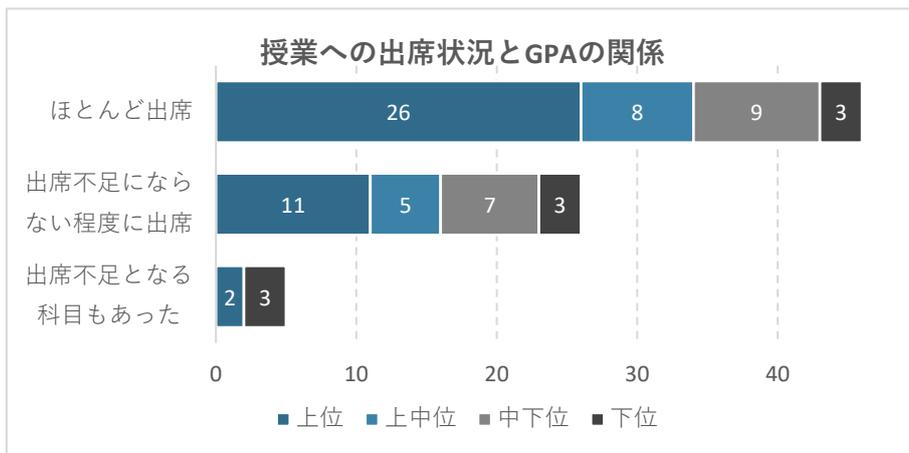
すなわち，回答者の GPA の分布は，卒業生全体の分布と有意に異なっていると言える。

統計量は，上側 0.0000016%程度に相当することから，アンケート結果が母集団となる全体を表す回答ではなく，他の設問も含めて卒業時の成績上位層の意見が多数含まれている偏りのある回答となっている可能性が高い。

問 10. 在学中の授業への出席状況

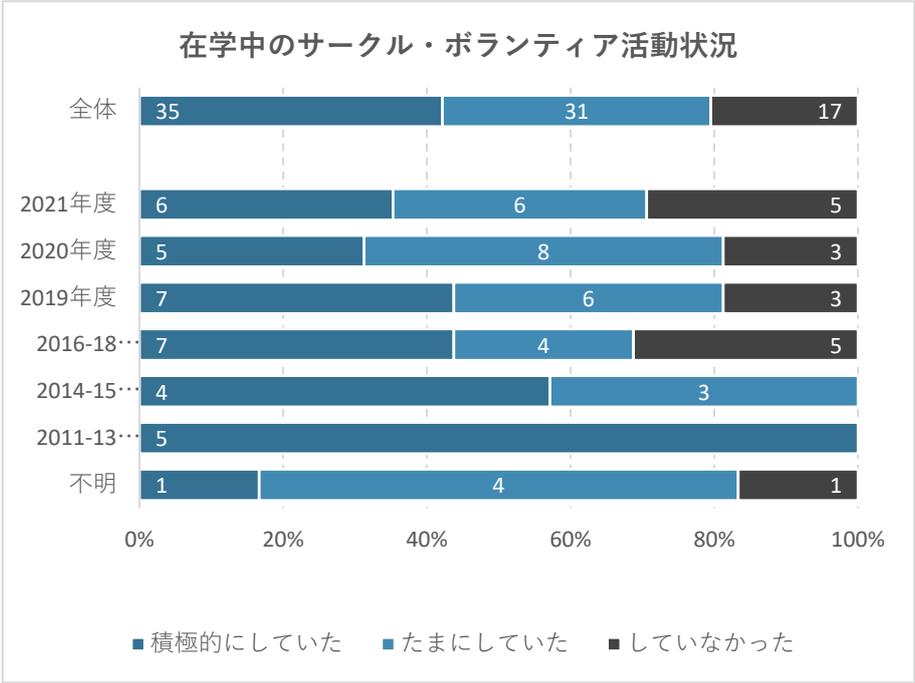


問 10. 在学中の授業への出席状況 と 問 09. 在学中の GPA の結合

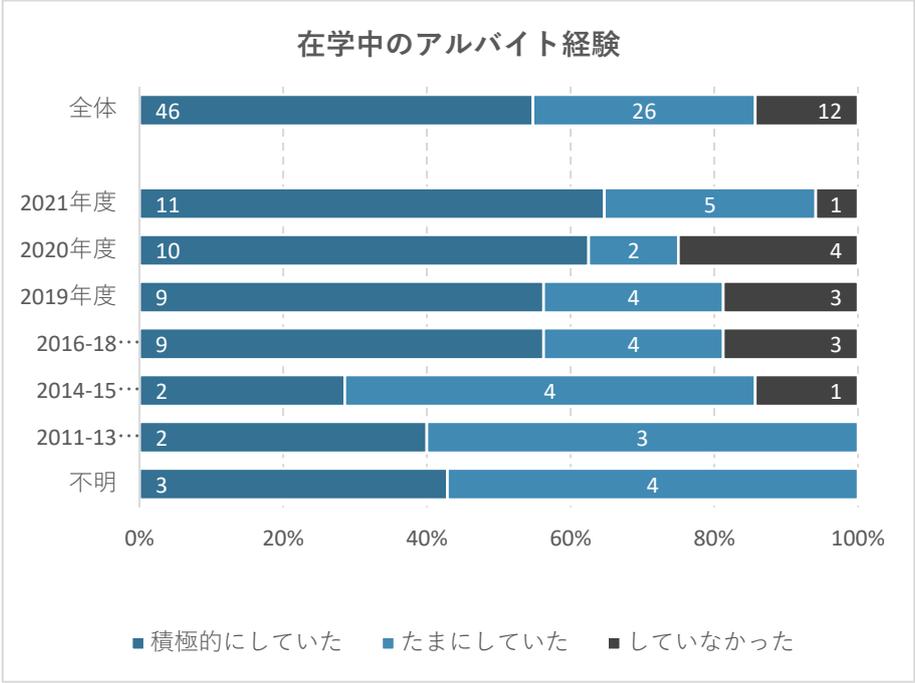


問 11. 在学中の部活・サークル，ボランティア活動状況

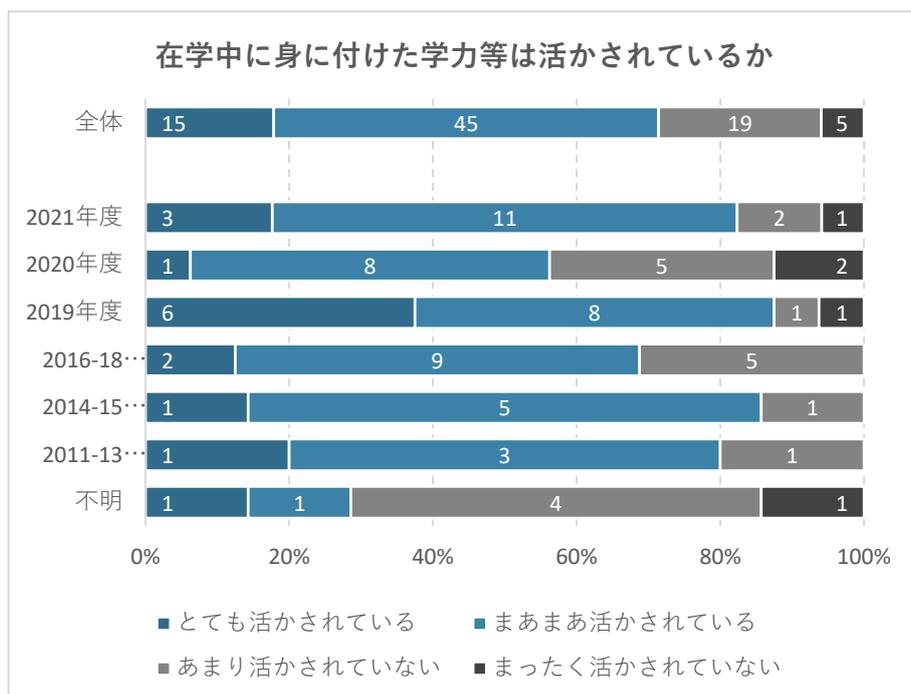
COVID-19 の影響を入学時に大きく受けた 2020 年度以降の入学生についても，回答者に限ればサークル・ボランティア活動への参加停滞感は見受けられない。



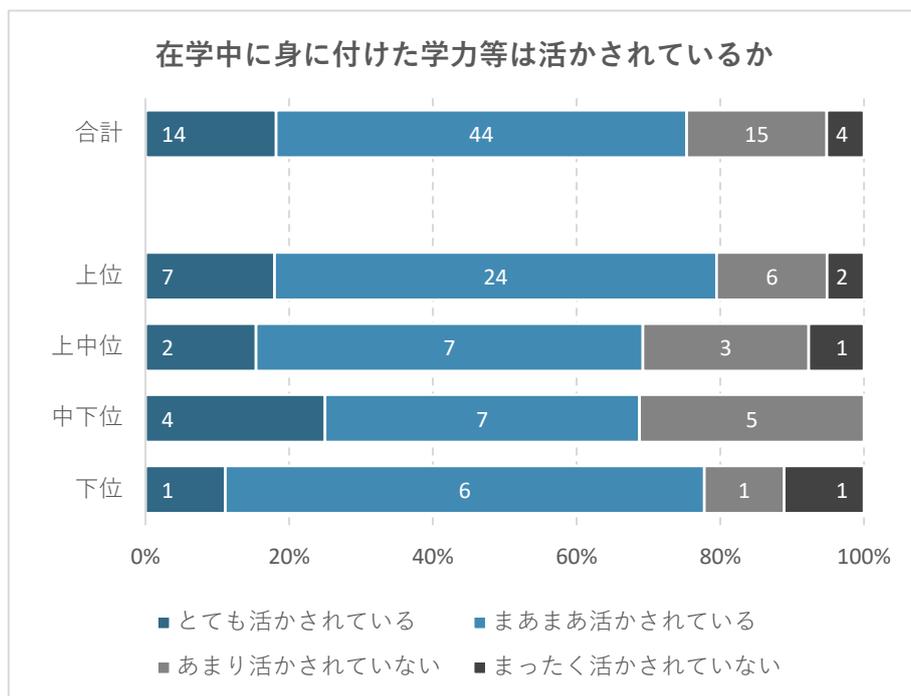
問 12. 在学中のアルバイト経験



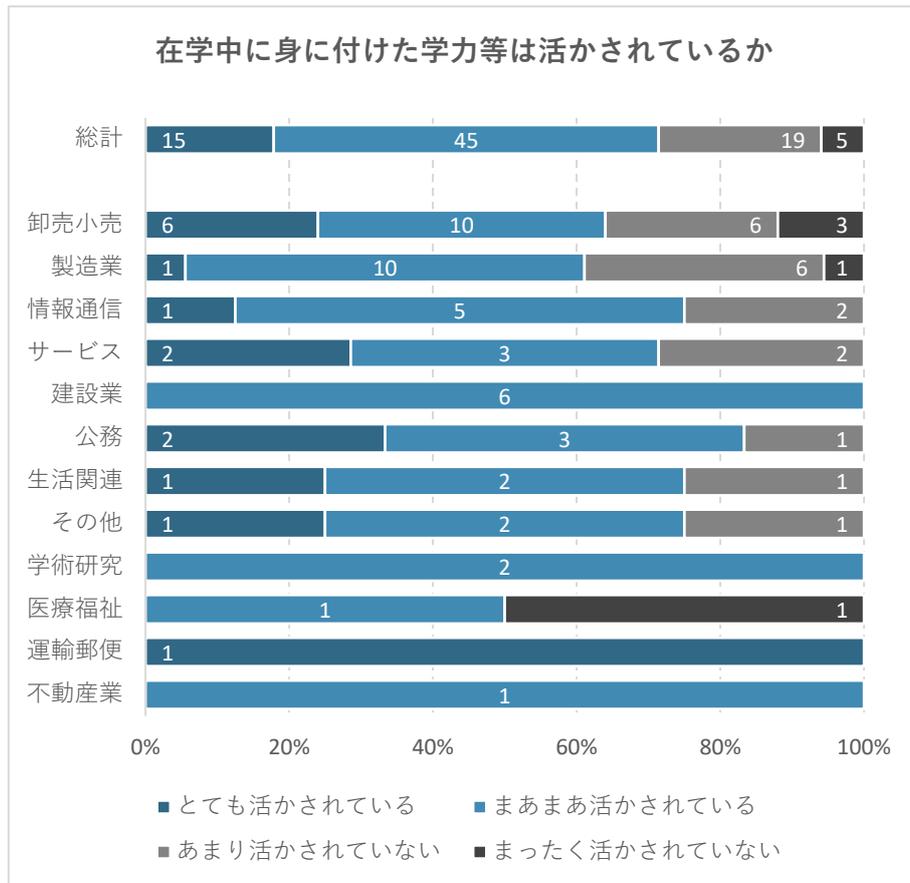
問 13. 在学中に身に付けた学力や資質・能力は卒業後の進路で活かされているか



問 13. 在学中に身に付けた学力等が進路で活かされているか と 問 09. 在学中の GPA の結合

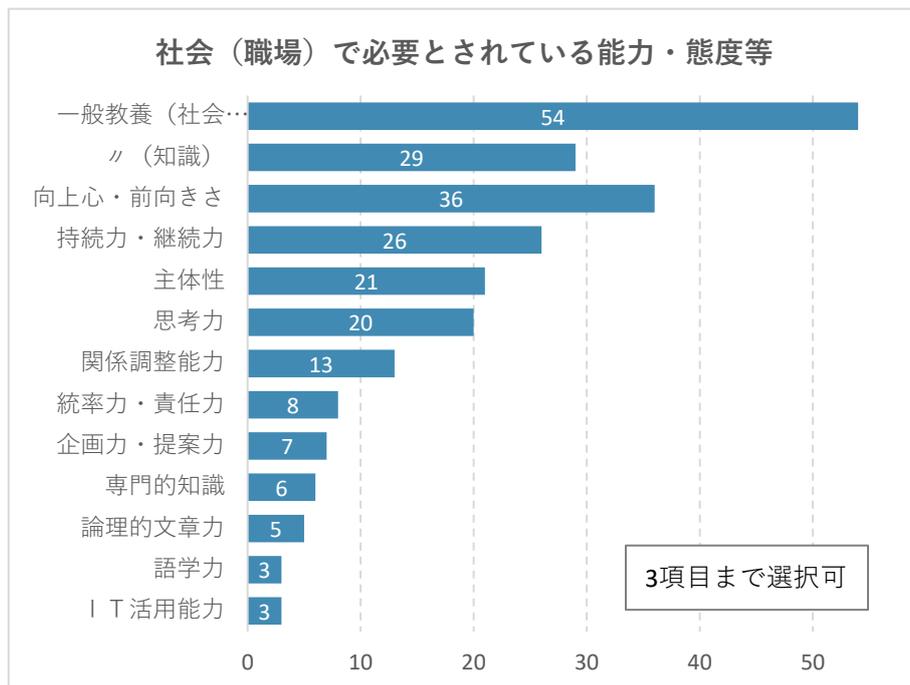


問 13. 在学中に身に付けた学力等が進路で活かされているか と 問 01. 卒業時の就職先業種の結合



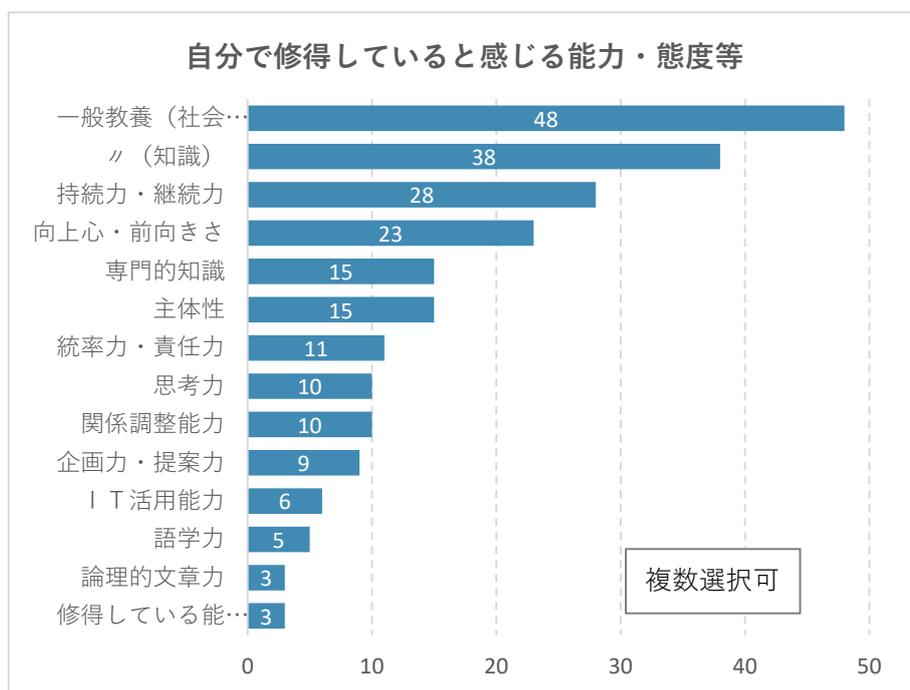
問 14. 社会（職場）で必要とされている能力・態度等（回答数の多い順に並び替え、ただし一般教養は並列）

上位 3 項目の順位は昨年度と不変、2024 年度までは「一般的な教養」としていたが、2025 年度から「一般的な教養（知識）」と「一般的な教養（社会人マナー）」に分割。問 15～問 17 も同様。4 位～7 位の順位変動があるものの上位 6 項目の内容は同一。

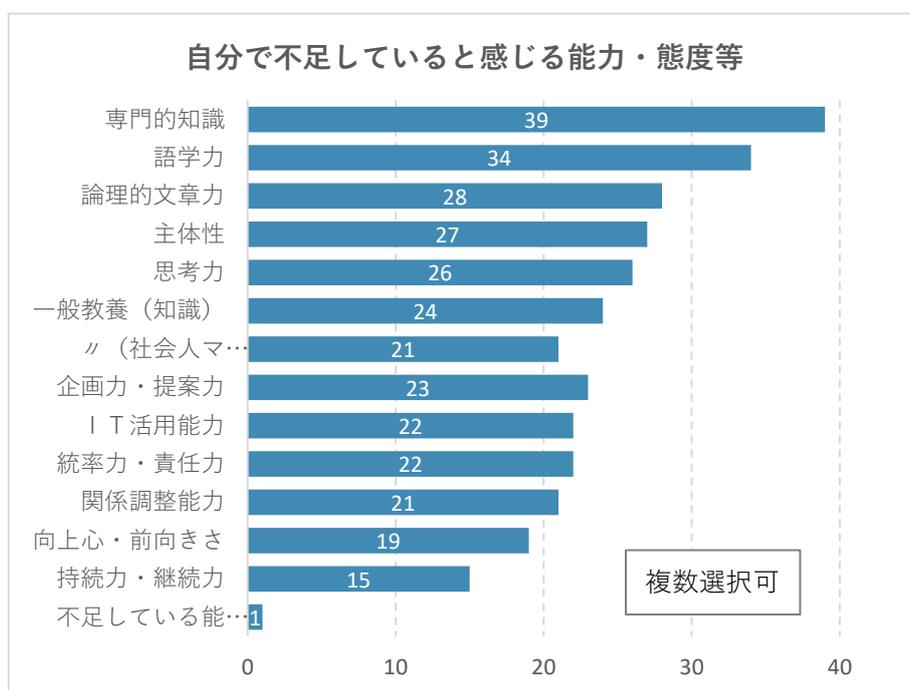


問 15. 自分で修得していると感じる能力・態度等（回答数の多い順に並び替え）

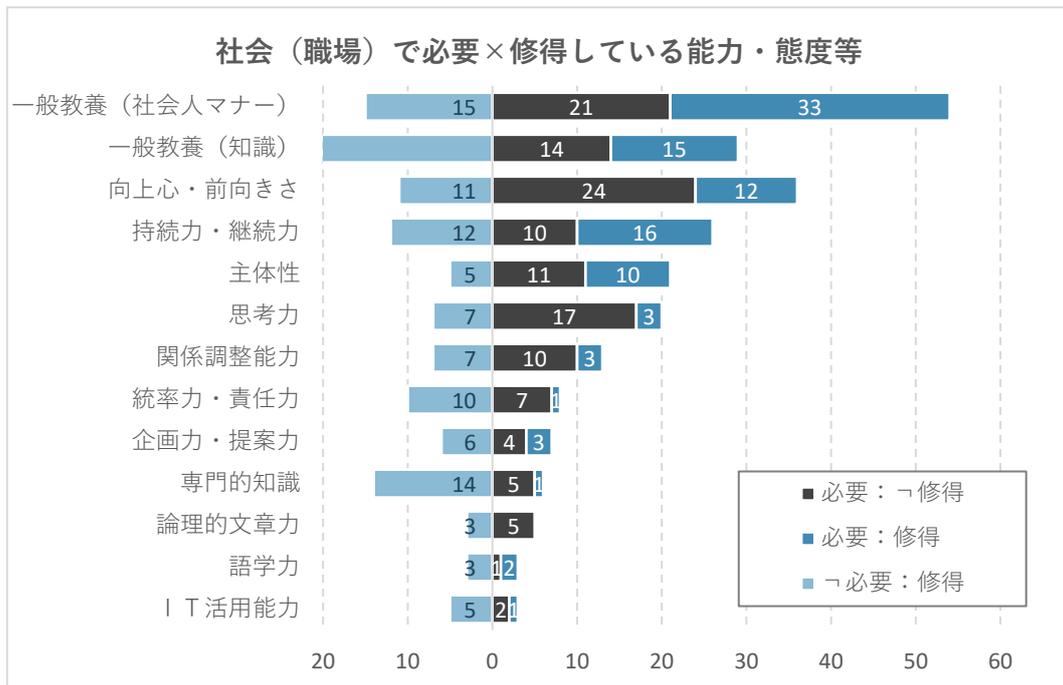
上位 4 項目の順位は昨年度と不変.



問 16. 自分が不足していると感じる能力・態度等（回答数の多い順に並び替え）

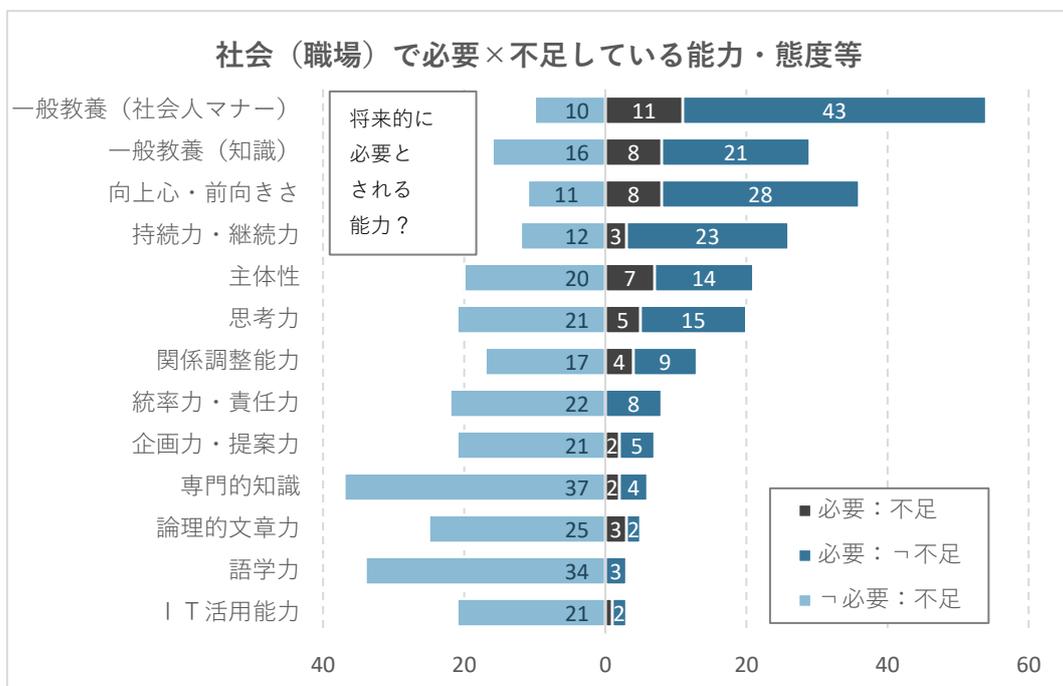


問 14. 社会（職場）で必要とされている能力・態度等 と問 15. 自分で修得していると感じる能力・態度等の結合



[注] 凡例の「 \neg 修得」は、「修得している」と答えなかった回答者. (\neg : 否定を表す).
他の項目 および 次のグラフも同様.

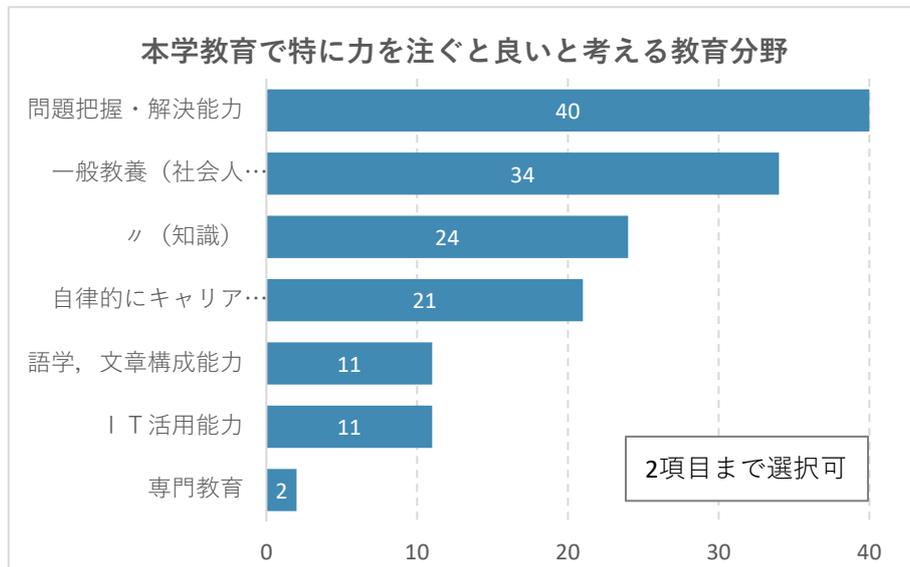
問 14. 社会（職場）で必要とされている能力・態度等 と問 16. 自分で不足していると感じる能力・態度等の結合



アンケート回答対象者は、社会人の中では若手に属するため、現状ではまだ必要とされていない「専門的知識」、「語学力」、「論理的文章力」などを将来必要となると考え、不足していると回答している可能性があると考えられる。（不足能力は3つまでの選択制限あり.）

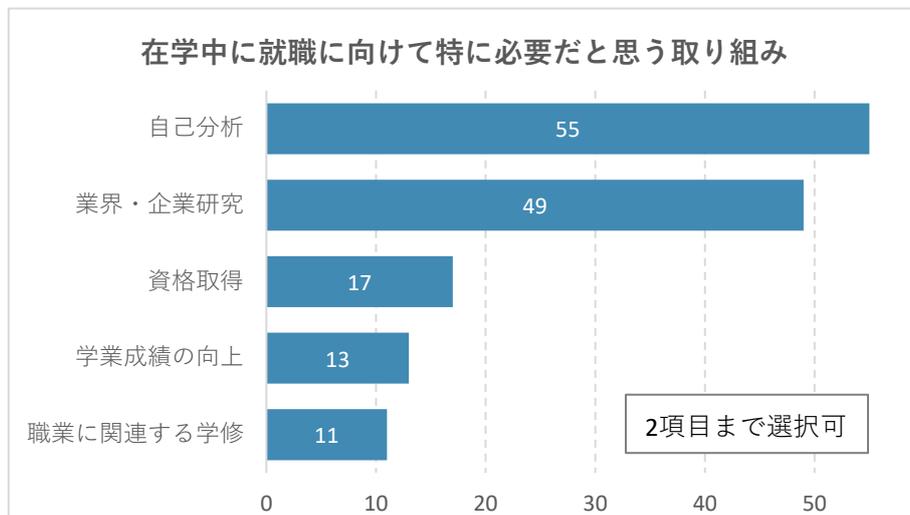
問 17. 本学教育で特に力を注ぐと良いと考える教育分野

上位 3 項目は、順位変動はあれ過去 4 年間不変である。社会人としてのマナーや幅広い知識を学び、社会に適応する能力、時代に変化に対応できる能力が必要と考えていると推測できる。また、それらを基に問題把握や課題解決の能力に関するトレーニングの機会もより増加させた方が良いということであろう。



問 18. 在学中に就職に向けて特に必要だと思う取り組み

上位 2 項目は、4 年間不変。



問 19. 卒業後の進路を踏まえて、本学の教育についての意見。（自由記述）

記載省略